

唐津市立伊岐佐小学校 学校便り 第25号 2020年7月27日発行 文責 橋口 繁美

キラ・ニコ・ドン・パッ



キラキラ輝く子ども。ニコニコ笑顔の子ども。ドンドン挑戦する子ども。パッと行動する子ども。

地域の理解に支えていただいています

例年よりも短縮された夏休み。近年の暑さの中、空調設備が完備していない教室で学習に集中するのは大変困難です。特に、今年はコロナ対策との両立も図らねばなりません。校内にはエアコンのある部屋（校長室・パソコン室・図書室・児童クラブ）が4つしかありません。そこで、下公民館・人權ふれあいセンター相知を午前中だけお借りするよう依頼をしました。学校の窮地を知り、共に、快く承諾をしてくださいました。（児童クラブも社会福祉協議会の所管ですから相談をしました。エアコンの使用含め気持ちよく承諾してくださいました）

先週は、ずっと雨でしたが、熱中症指数は31℃を超えの「危険域」となりました。環境省から「この『危険域』は、すべての生活活動で熱中症がおこる危険性がある、外出はなるべく避け、涼しい室内に移動するように」と注意がなされています。しかし、本校児童は、午前中だけでも空調の効いた部屋で学習することができ、集中して学習に臨むことができます。

地域の皆さまのおかげです。ご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

「平和のつどい」を行いました（22日（水）1時間目）



「折り鶴」の歌の斉唱、伊岐佐小平和宣言の音読、折り鶴かざり、そして、井上先生、石井先生、加茂先生3人による「いわたくんちのおばあちゃん」の読み聞かせもありました。私からは絶対に忘れてはならない8月6日、8月9日、8月15日の話をしました。平和な世の中になるように、考え、実行するのは、私たちであり、この子たちです。その強い思いが込められたつどいでした。



お弁当のご協力をありがとうございます

7月27日（月）～31日（金）の5日間は牛乳のみの給食です。以前からお願いしておりましたとおり、本校では①最も気温の高い時間帯に子どもを下校させることの危険性②第2波や自然災害等による新たな休校の恐れを考慮し、6時間授業（一部5時間）としています。

保護者の皆様にはお弁当のご負担をおかけしますが、子ども達には「お出かけのお弁当ではないから、お弁当の中身は何でもいいよ」と伝えていきます。おにぎり、パン、そうめん、なんでも結構です。時には、コンビニで購入されるような場合もあるでしょう。第一の目的は午後の授業に向かうエネルギーを補給することです。

学校では、登校後すぐに、お弁当を大型の冷蔵庫に保管し、食中毒予防をします。どうぞ協力のほど、よろしくお願いいたします。